

平成30年度 全国学力・学習状況調査の概要について

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

(2) 調査の対象

- 小学校第6学年
- 中学校第3学年

(3) 調査の内容

- ①教科に関する調査（国語、算数・数学）
 - ・国語A、算数・数学A：
主として「知識」に関する問題を中心とした出題
 - ・国語B、算数・数学B：
主として「活用」に関する問題を中心とした出題
 - ・理科
- ②質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査

(4) 調査の方式

- 悉皆調査（対象者全てに行う調査）

(5) 調査日時

平成30年4月17日（火）

(6) 調査を実施した学校・児童生徒数

【小学校調査】学校数 児童数

青梅市（全国）

17校（19,629校） 1,021人（1,043,413人）

【中学校調査】学校数 生徒数

青梅市（全国）

11校（10,080校） 1,046人（1,007,595人）